

福島県労連第35回定期大会開催



福島県労連は、8月6日（日）、二本松市で「第35回定期大会」を開催しました。大会全体の時間は短縮したものの、代議員定数通りの出席を求め、役員選挙も当日投票を行うなど4年ぶりに大勢が集まる大会となりました。討論では12名が発言。多忙化、人員不足などの職場実態と、その改善のための活動のほか、日ごろの活動を知ってもらうことを通しての組織拡大などが語られました。

今後の運動方針では、大幅賃上げ・底上げや労働条件の改善など「3つの柱」の要求実現のため、職場活動を強化して、仲間を増やしながらいくむことなどを確認しました。

発言の要旨を発言順に紹介します。

合併も。教育の質を確保する



県立高教組
安斎 真代議員
教職のブラック
職場ぶりが認知

され、成り手が減っている。担任の数が確保できずクラス



いわき市労連
島田栄二郎代議員
原発事故に関連
する4つの訴訟

途端に国は原発回帰の政策



医労連
藤井明美代議員
コロナが5類
に移行し病院へ

ために労働条件の改善が急務。「ゆきとどいた教育署名」と教員の長時間勤務に歯止めをかける署名への協力を。

給や休暇改善など勝ち取ったがまだ不十分。保育士、処遇の不安定さから臨時職員の求人に応募がない。郡山市役所では「終礼」導入で超過勤務防止。二本松、退職者数より採用者数少なく、組合で交渉。継続して要求していく。



自治労連
村上紘一代議員
会計年度任用職
員の勤勉手当支

請などを実施。新理事長になり病床削減計画と給食の請負化が出ている。労組は職員を守りたたく。



年金者組合
佐藤征司代議員
7月に35回
大会を開いた。

ともにとりくみを強める。



県国公
富田克英代議員
人事院勧告、
月例給0・9%

台後半、一時金0。1月引き上げと言われているが、2年前に戻っただけ。初任給の引き上げも時給千円に満たず、高年齢層はあまり上がらない。来年、寒冷地手当の改悪も予想される。平和の課題と



医労連
後藤幸子代議員
23春闘では
ストライキにつ

行動で全医労がスト実施、記者会見も行った。竹田労組では、処遇改善手当は本来賃金として支給されるものとして、ベアと定昇の増額を要求、定昇と夏季一時金は昨年を上回る回答を得た。

仲間を増やして要求を実現しよう！

裁判の現状、15年8月に45人で提訴し、丸8年。地裁、高裁で敗訴、全国29の年金裁判が最高裁で係争中。年金生活者の実態が明らかにされた。とくに女性。現役世代の賃金や最低賃金が反映する。支援をお願いする。



菅野智浩代議員
私教連
コロナ前より組合員が増えてい



田井わかな代議員
農協労連
組合員が増えて

3名となり、介護分会会議を開いた。給与の計算ミスや「明細が不明瞭」などあげられたが、責任の所

在が不明確。一方、職場でのアンケート実施後、職場内でのコミュニケーションが取れるように。風通しのよい職場をつくるためにがんばりたい。



岩瀬須賀川地方
堂脇和秀代議員
地方労連の6

任。職場では、賃金表の作成や有給休暇の私用での認可、和式トイレの洋式化など十年間の間に様々な要求を実現。不当解雇されなければ組合に入っていないかった。理不尽なことへの怒りと不屈の精神が原動力。これからもたたかっていく。



建交労
北ダンプ支部結
昨年十月、東

成。組合員参加型の組織をめざし、原則的な活動に取り組む。組合員の拡大は仲間からの紹介がカギ。組合への求心力を強めるために、要求を前面に押し出し、組合の活動を

広く知らせることが重要。



福祉保育労
渡辺和博代議員
島市に要望書を

提出し、懇談している。今年も配置基準や処遇改善を求めて切実な思いを伝えた。懇談の参加者が増えていく。介護現場は慢性的な人手不足。処遇改善手当の9000円も満額ももらえていないし、物価高騰に追い付かない。介護署名にご協力を。



新役員です。

よろしくおねがいます。

- 議長 野木茂雄 (ふくしま一般)
- 副議長 笠原 浩 (自治労連)
- 同 鈴木 修 (農協労連)
- 同 高橋勝行 (医労連)
- 事務局長 佐藤晃子 (ふくしま一般)
- 同次長 稲村和吉 (生協労連)
- 同 添田雅弥 (農協労連)
- 同 山田照夫 (建交労)
- 幹事 安斎 通 (年金者組合)
- 同 大堀香織 (福祉保育労)
- 同 齋藤光晴 (福島)
- 同 佐々木伸也 (医労連)
- 同 佐藤啓子 (医労連)
- 同 佐原成典 (二本松)
- 同 清水英之 (県国公)
- 同 杉内清吉 (県立高教組)
- 同 三浦朋喜 (生協労連)
- 同 村上紘一 (自治労連)
- 同 横尾啓一 (私教連)
- 同 遠藤崇資 (農協労連)
- 同 齋藤善司 (JMITU)
- 会計監査

今大会をもって、遠藤友行さん(幹事・県国公)、寺島徹さん(幹事・自治労連)が退任となりました。





まちがいは7つ



〈問題〉上の絵と下の絵を比べると7カ所のまちがいが
あります。どこでしょう。印刷のよれやかすれ、
スクリーントーンの濃淡はまちがいに入りません。

福島県最低賃金

10月1日から時間額900円に!

福島県地方最低賃金審議会は、8月7日、福島県最低賃金の改正に
ついて、現行の時間額858円から、42円の引き上げ、
900円とする答申を行いました。審議会は、「今回
審議は尽くした」として、「900円とする」ことが決
定しました。10月1日から発効します。

福島県労連は、8月23日、今回の引き上げによつても、
①労働者が生活できる水準にはなっていない、②東
京、首都圏などとの大きな格差は残ったままであ
るといふ理由から、さらなる引き上げを求める異議
申出書を提出しました。

8月24日、福島地方最低賃金審議会が開かれ、
福島県労連の異議申し出について審議
されましたが、「今回
の答申にあたり十分に
議論は尽くした」とし
て、「900円とする」
ことが決定しまし
た。10月1日から発
効します。

岸田首相は「2030年代半ばまでに全国平均で1500円をめ
ざす」と表明しまし
た。あまりにも遅すぎ
が、あまりにも遅すぎ
ます。「全国一律・1
500円」の制度実現
に向け、さらに運動を
広げましょう。



人事院勧告

物価上昇に届かない不十分な勧告

人事院は8月7日、政府と国会に対して、
国家公務員の給与に関
する報告・勧告等を行
いました。

●月例給引き上げ
民間給与との格差
(3,869円、0.96%)
を埋めるため、俸給表の水準を引
き上げ。

●一時金引き上げ
一時金を0.1月引
き上げる。期末手当、
勤勉手当の支給月数
とともに0.05月分ず
つ引き上げ。

月例給、一時金とも
引き上げる勧告です
が、天井知らずの物価
上昇に届かない不十分
な勧告です。

福島県公務労組連絡
会は、福島県人事委員
会の勧告にむけ、要求
書を提出し、交渉を行
います。



全体会のようす (7/29 ユラックス熱海)

第55回全国保育合研
全国から7000人が参加
7月29日からの3日
間、郡山市のユラックス熱
海をメイン会場に「第55
回全国保育団体合同研究集
会」が開かれ、全国から
7000人が学びあいました。

応募のしかた

正解者5名に

図書カード当たります!

応募はハガキ(メールも可)に、
①クイズの答え、②氏名(ふりがな
も)、③住所、④所属労組名、⑤ひ
とことを必ず(必要な方はペンネ
ームも)書き添えてご応募ください。
締め切りは10月15日です。抽選
で5名の方に図書カードをプレゼ
ントします。

275号(5月号)のクイズの答えと当選者

答えは左から①花びら②山の形③
男の子の脚④男性のリュック⑤鯉の
ぼりの尾びれ⑥建物の窓⑦右端の花
の葉でした。応募者は13名で12
名が正解。次の5名の方に図書カ
ードを送ります。

- ◇こだま交通労組 りくままさん
- ◇福島県農協労連 紺野茂美さん
- ◇大原総合病院労組 しんこさん
- ◇福厚労白河分会 いまこさん
- ◇福厚労鹿島分会 ギンさん

自動車共済

まずはFAXで見積りを!
割安な共済掛金、補償は充実!
等級別割引・割増の継承ができる!

全労連共済 お申し込み・お問い合わせは各共済会へ